

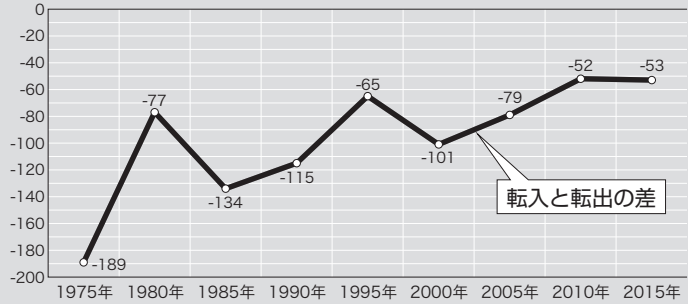
## ここに注目! 社会増減

出生や死亡などによる人口の変化である「自然動態」に対して、「転入・転出に伴う人口の動き」のことを社会動態と言います。社会動態の増減はその地域の魅力や活力を表す指標とも言えます。

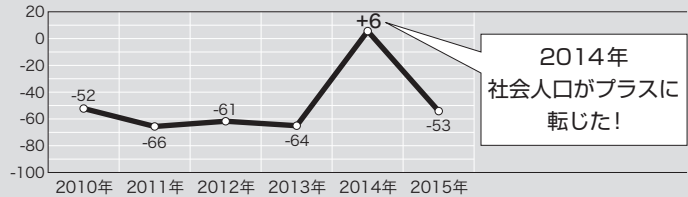
高校・大学・就職先が少ない地方では「社会動態減」が起こり、一方で都市部が「社会動態増」となります。美波町もその状況が続いてきた中、2014年に「社会増」を実現し、驚きを与えました。そこには、美波町に惹かれてやってきた、多くの移住者がいました。

少子高齢化が進み、国全体で総人口が減りつつある日本。それでも、人を呼び込む「魅力」があれば、地域ににぎわいを取り戻すことはできます。総人口だけではなく、この「社会動態」にもぜひ注目してください。

5年ごとの社会動態推移(美波町)



2010年~2015年の社会動態推移(美波町)



出典：厚生労働省「人口動態統計」、総務省「住民基本台帳人口移動報告」

## 2016年 美波町地方創生関連トピックス

- 2月11日 薬王寺門前にて「手づくりものの市」が開催され、1,102名が来場
- 3月 株式会社めぞうデザインが新規創業
- 4月14日 「まめぼんカフェ」がオープン
- 7月16日 日和佐うみがめまつりと「手づくりものの市」と同時開催で5,000名が来場
- 9月10日 株式会社ブックスタンド(大阪府)がサテライトオフィスを設立
- 9月11日 山本幸三地方創生担当大臣が地方創生の先進地域として美波町を視察訪問
- 10月3日 「中華そば 京橋」がオープン
- 10月28日 「Cafe初花」がオープン
- 10月29日 「手づくりものの市」の開催で500名が来場
- 12月1日 株式会社Skeed(東京都)がサテライトオフィスを設立  
美波町に進出したサテライトオフィスは15社目に

## 注目されています! 美波町

2016年、美波町の地方創生に関する取り組みは、多くのマスコミで紹介されました。

- [PR誌] HUAWAVE(HUAWEI広報誌)2016年1月号「地方で働く」
- [新聞] 日経MJ 2016年2月26日号移住の最初の一手助け
- [PR誌] 2016年3月24日新評論「人口減少下における地域経済の再生」
- [雑誌] SKYWARD(JAL機内誌)2016年6月号「美波町紹介」
- [新聞] 河北新報2016年6月19日「適少社会 仲間集め 地域課題解決」
- [書籍] 2016年8月『ふるさと再生のカギは四国にあり』(中央公論新社)「サテライトオフィス誘致、移住者の紹介」
- [書籍] 2016年11月『リノベーションケーススタディブック2』(トソー出版)「中村町・初音湯のリノベーション事例紹介」
- [TV] NHK総合11月17日「デュアルスクールの取り組み」
- [雑誌] 2016年12月『建築と社会』(日本建築協会)「影治町長へのインタビュー」

他多数

## リレーコラム1 美波で暮らし

株式会社あわえ

村松千歳

美波町での暮らしをリレー形式綴っていくこのコーナーで、第1回を担当します村松です。私が美波町に移住して1年が経ち、この度、広報みなみの地方創生に関するコーナーに携わる機会をいただきました。

先日、私が過去に書いたブログを見返しているのと町の広報屋さん、できたらしいな」という記事が。まるでこうなることを予期していたかのようです。美波町は、願ったこと、口に出したことが実現する不思議な町。たくさんの方が惹きつけられるのも、その力によるものなのかなと思いました。



今回は、かめじろうに似ていると評判の美波町役場・川西さん、お願いします。

